

日本教育メディア学会 2024年度 第2回 研究会 2月16日(日)10:00~15:25

9:30-10:00		受付			
10:00-10:05		開会挨拶(A会場から配信)			
		A会場(F12教室)	B会場(F22教室)	C会場(F23教室)	オンライン
午前の部		座長:高田昌裕(駿河台大学メディア情報学部)	座長:柴田隆史(東海大学情報理工学部)	座長:稲垣忠(東北学院大学文学部)	座長:大井田 かおり(尚美学園大学)
10:05-11:45	10:05-10:30	A-1 ICTを活用して他者の考えにコメントをつける学習活動に対する学習者の反応  劉 暢(日本大学文学研究科教育学専攻)王 雄(日本大学文理学部)	B-1 「保護者向けGIGAスタンダード」の改善と「保護者向けGIGAスタンダード教育プログラム」の実証  若林 雅子(東北学院大学大学院人間情報学研究科), 稲垣 忠(東北学院大学文学部)	C-1 ハイブリッド学習プログラムとして設計された専門職リスキリング研修における学習活動の要因に関する考察  松田 岳士(東京都立大学大学教育センター), 竹森 志穂(東京都立大学大学院人間健康科学研究科), 金 壽子(東京都立大学大学院人間健康科学研究科), 後藤 あゆみ(東京都立大学大学院人間健康科学研究科), 上原 昌泰(東京都立大学大学院人間健康科学研究科), 斎藤 恵美子(東京都立大学健康福祉学部/大学院人間健康科学研究科), 黒河内 仙奈(神奈川県立保健福祉大学保健福祉学部), 織井 優貴子(東京都立大学大学院人間健康科学研究科)	O-1 メタファーと紡ぎ出す自己の探究と語り生成—高校の探究学習におけるアートベース・リサーチの実践—  羽佐間香子(明治大学大学院), 岸磨 貴子(明治大学)
	10:30-10:55	A-2 小学校5年生の振り返りの実態と生成AIによる支援システムの開発  角南 卓也(兵庫教育大学大学院学校教育研究科), 永田 晋子(兵庫教育大学大学院学校教育研究科)	B-2 GASによる専門学校生健康観察アプリ—コロナ対応所属学生体調収集方法について—  植田 寛(東京情報大学)	C-2 教育データを活用した探究学習の評価フレームワークの検討  稲垣 忠(東北学院大学文学部), マース アレクサンダー(東北学院大学教育総合研究所), 高橋 雄介(京都大学大学院教育学研究科), 庭井 史絵(青山学院大学教育人間科学部), 登本 洋子(東京学芸大学大学院教育学研究科), 住谷 徹(ベネッセ教育総合研究所), 宮 和樹(株式会社ベネッセホールディングス)	O-2 視覚芸術で表現された地方伝説による地域プロモーションの試み  大井田 かおり(尚美学園大学芸術情報学部情報表現学科), 斎藤 忠(尚美学園大学芸術情報学部情報表現学科, 日本顕学), 河内 裕二(尚美学園大学芸術情報学部情報表現学科), 熊谷 雅良(尚美学園大学芸術情報学部情報表現学科)
	10:55-11:20	A-3 学習者が主体的に学べる映像トランジション効果 教育用ゲームの授業実践と評価  高田 昌裕(駿河台大学メディア情報学部), 竹内 俊彦(駿河台大学メディア情報学部)	B-3 健康に留意してICTを活用するための動画教材の開発と学校での利用状況  柴田 隆史(東海大学情報理工学部), 山崎 寿代(広島県教科用図書販売株式会社)	C-3 SNSの利用が多い小中学生の特性  水野 一成, 近藤 勇津子, 吉良文夫(モバイル社会研究所)	O-3 「主体的に学びに向かう力」の評価方法の開発に向けた基礎的研究—振り返りの語彙出現頻度分析を通して—  新村 涼一(松本市立筑摩野中学校), 櫻井 幸聖(信州大学教育学部), 松本 奈菜三(信州大学教育学部), 谷塚 光典(信州大学大学院教育学系), 森下 孟(信州大学大学院教育学系)
	11:20-11:45		B-4 多視点VR技術とモーションキャプチャーを活用した 保育実習支援システムの開発—実習生の不安軽減とリアリテション予防を目的として—  館 秀典(駿河台大学), 本池 巧(日本工業大学), 戸田 大樹(創価大学)		
11:45-12:45 昼食					
午後の部①		座長:村井明日香(昭和女子大学人間社会学部)	座長:高橋敦志(上智大学)	座長:中尾教子(神奈川工科大学情報教育研究センター)	座長:山崎克洋(小田原市立足柄小学校)
12:45-14:00	12:45-13:10	A-4 「マルチメディア論」におけるフェイクニュースを見抜くゲーム教材を用いた授業実践  竹内 俊彦(駿河台大学メディア情報学部), 館 秀典(駿河台大学メディア情報学部)	B-5 高等学校共通教科情報科におけるメディア・リテラシー教育実践の可能性の考察②:「メディア」の位置付け  高橋敦志(上智大学), 和田正人(東京学芸大学)	C-4 児童が教科書を主体的に活用するための小学校教師による指導の方法と内容  中尾 教子(神奈川工科大学情報教育研究センター), 八木澤 史子(千葉大学教育学部), 堀田 龍也(東京学芸大学教職大学院)	O-4 教員養成学部生における教師力とICT活用指導力の相関分析  竹之内 桃花(信州大学教育学部), 谷塚 光典(信州大学大学院教育学系), 森下 孟(信州大学教育学部)
	13:10-13:35	A-5 ディープフェイク・ボロノをめぐる事例と対策—韓国・米国・日本・英国を中心に—  小川 眞理絵(東京学芸大学大学院連合学校教育研究科)	B-6 学術英語セミナーを通じた教員の職能開発:東京科学大学での事例研究  加藤由香里(東京科学大学), レイチェル・ゴーマン(在日米国大使館)	C-5 小学校第3学年の児童を対象とした二次元コードの活用による情報の発信に関する意識の分析  後藤 宗(名古屋市立東丘小学校), 三井 一希(山梨大学)	O-5 中学校における学び方に関する振り返りの成績ごとの記述の違いの検討  中西 奈菜(高松市立勝野中学校), 泰山 裕(中央大学)
	13:35-14:00	A-6 PR目的の動画における縦型と横型動画に対する印象と内容理解—大学生を対象とする事例的調査—  村井 明日香(昭和女子大学人間社会学部), 宇治橋 祐之(NHK放送文化研究所), 齋藤 玲(東北大学災害科学国際研究所), 堀田 龍也(東京学芸大学教職大学院)	B-7 若者のニュース認知傾向の基礎分析  小林 大介, 荻尾 勇太, 安岡 諒, 島野 雄貴, 宮崎 勝(NHK放送技術研究所)	C-6 主体的な授業実践を促すフィジカルプログラミング教材の活用場面におけるカード教材の開発とワークショップによる実践  入口 知紗妃(大阪教育大学大学院教育学研究科), 尾崎 拓郎(大阪教育大学みらいICT先導センター)	O-6 新任教員に与える採用前研修の効果  山崎 克洋(小田原市立足柄小学校), 平山 繪(帝京科学大学)
14:00-14:10 休憩					
午後の部②		座長:八木澤史子(千葉大学教育学部)	座長:根本淳子(明治学院大学心理学部)		座長:和田正人(東京学芸大学)
14:10-15:25	14:10-14:35	A-7 自由進度学習に継続して取り組んでいる小学校で作成された学習指導案および学習計画の項目的分析  八木澤史子(千葉大学教育学部), 安里基子(厚那原町立与那原小学校), 堀田龍也(東京学芸大学教職大学院)	B-8 不登校経験者の社会的自立達成に寄与した影響の分析  伊藤 大輝(関西大学大学院)		O-7 より複雑な数の合成と分解を促すアプリ版算数教材マスキートの開発と評価  村川 弘城(日本福祉大学)
	14:35-15:00	A-8 1人1台端末を活用した対話的な学びを促す活動設計とリアクション・トレーニングの効果に関する研究  前多 香織(石狩市立双葉小学校), 藤村 裕一(鳴門教育大学大学院学校教育研究科)	B-9 教育現場における演劇的手法の活用可能性と課題:ワークショップの実践を通じて  根本 淳子(明治学院大学心理学部), 小林 由利子(明治学院大学心理学部)		O-8 メディア・リテラシー学習における生成AIを利用したメディア史動画制作が著作権侵害リスク認知に与える影響④ 著作権侵害と授業での利用におけるアンビバレンス  和田 正人(東京学芸大学), 高橋 敦志(上智大学)
	15:00-15:25	A-9 算数・数学教育における「教育メディア」の変遷と展望  矢田 敦之(高知大学)	B-10 教職課程における「シンキングツール」授業構想支援ツール」の活用  後藤 康志(新潟大学教育基盤機構), 黒上 晴夫(関西大学総合情報学部)		O-9 SINETを活用したGIGAスクール構想の推進とネットワーク強化  清和田順(仙台市教育委員会), 稲垣忠(東北学院大学)